

令和4年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市立千里浜児童センター	所在地	羽咋市千里浜町タ118番地2
指定管理者	学校法人羽咋百合学院		
住所	羽咋市松ヶ下町松ヶ下30番地2	選定方法	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
指定管理料	5,300千円(令和4年度決算額)		
評価担当課	こども課(健康福祉課)		
年度重点目標	誰でも利用できる施設として周知し、さらなる利用者の増加を図る。		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	現地	常時2人体制、4人でローテーション
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	現地	新型コロナウイルス感染症拡大により、研修は減っているが、可能な研修には参加している。
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	現地	再委託なし
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	現地	実施されている
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	適正に管理されている 草刈 年3~4回程度
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	現地	R4年9月14日消防設備点検実施 R5年3月13日消防設備点検実施
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	現地	鉄棒の腐食→撤去後、新たに鉄棒を移設。 男子トイレ窓開閉レバーの腐食→取替済み。 外壁のクラック→コーキング処理済み。
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	現地	適正に管理されている(備品台帳確認) R4年度新規:ロボット掃除機、3連鉄棒
3 サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	現地	毎月広報に行事を掲載 公民館、保育所等にチラシを配布
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続きを経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	現地	該当事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	現地	玄関に意見箱を設置しているほか、イベント時にアンケートを実施している
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	現地	適正に対処している
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	現地	月1回避難訓練を実施 不審者、火災、地震、津波など緊急連絡網作成済
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A	A	現地	児童安全共済/児童厚生員共済

評価項目	評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか。	A	A	現地	鍵付きの書庫に保管している
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	現地	実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	現地	計画どおり
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	-	-	-	
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B	A	現地	利用者数は増加傾向
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	現地	毎月遅滞なく報告
9	アンケート調査意見及び対応	意見箱を玄関に設置しているほか、イベント時に随時アンケートを実施。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	利用者の増加を図るため、午前中の開所や市内の児童福祉施設との連携、広報活動等を推進する。不登校児の居場所づくりを推進するほか、乳幼児向けのイベントを企画する。				
11	今後の管理方針	令和元年度から土曜日の開館時間を3時間早めて午前10時より開館するなど、よりよい運営に努めている。民間の活力を生かし、今後も指定管理が適当であると考えます。				
総合評価	中間評価		年間評価		令和3年度	令和2年度
	A		A		A	A